

市民公開講座

【共催】住之江区役所

第3回 慢性腎臓病

「予防・治療から社会復帰へのケア—最近の進歩—」

開催日時

11/2日 13:30~15:30 (受付開始 13:00)

会場

森ノ宮医療大学

〒559-8611 大阪市住之江区南港北1-26-16

◎基調講演



「慢性腎臓病—診療の進歩—」

大阪府立急性期・総合医療センター

腎臓・高血圧内科主任部長 **林 晃正**

慢性腎臓病はCKDとも呼ばれ、腎機能低下や蛋白尿が持続する状態です。進行すると腎不全となり透析治療が必要になります。糖尿病(糖尿病性腎症)、高血圧(腎硬化症)、腎炎等が原因となります。CKDの診断・治療と予防についてわかりやすくお話しします。



【司会】森ノ宮医療大学 学長
荻原 俊男



入場無料
(先着100名)

申込方法

事前の申込は不要です。

当日は直接会場にお越し下さい。定員に達した場合は入場を締め切らせていただきますので、ご了承ください。

講演Ⅰ



「慢性腎臓病の予防と看護」

森ノ宮医療大学 保健医療学部 看護学科

講師 **西村 千年**

末期腎不全や心血管疾患の原因となりやすい慢性腎臓病は私たちの健康を脅かしています。慢性腎臓病の悪化から透析治療にならないために日頃から特に気を配る必要のある食事や運動、禁煙、飲酒についてお話しさせていただきますと考えています。

講演Ⅱ



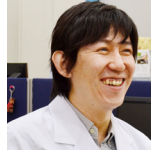
「高血圧と鍼灸療法」

森ノ宮医療大学 保健医療学部 鍼灸学科

教授 **鍋田 智之**

高血圧でお悩みの方は多いと思います。鍼灸治療は自律神経や血流に影響を与えることから、血圧を下げる効果についても検討されています。今回はいくつかの成果について説明するとともに、家庭でできるツボ刺激についてもお話しします。

講演Ⅲ



「慢性腎臓病と理学療法」

森ノ宮医療大学 保健医療学部 理学療法学科

講師 **角田 晃啓**

これまで慢性腎臓病と診断されると過度な運動を禁止され、安静に過ごすのが一般的でした。最近ではこの概念「腎臓病＝安静」が覆りつつあります。運動のよい面、悪い面を正しく理解することで、適度な運動への第一歩を踏み出しましょう。



森ノ宮医療大学は大阪市健康増進計画「すこやか大阪21」の趣旨に賛同し、「すこやかパートナー」として活動しています。

すこやか大阪21

大阪市営地下鉄中央線
『コスモスクエア駅』下車
②番出口より徒歩1分
(南へ約90m)



想いのすべてを、医療の力に。
森ノ宮医療大学

保健医療学部

鍼灸学科 | 理学療法学科 | 看護学科

大学院 保健医療学研究科 保健医療学専攻 修士課程

お問合せ先 **森ノ宮医療大学**